

平成30年度公会堂管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市磯子公会堂
対象期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
指定管理者	(株)清光社
実施日	平成30年6月27日、9月4日、10月24日、12月26日、平成31年2月27日、令和元年5月15日
点検方法	現地視察及び館長等ヒアリング、その他書類調査
講評	<p>○指定管理に移行して4年目となり、利用者へのきめ細やかなサービス提供が安定して行われており、利用者アンケートではスタッフの対応への満足度が97%となっている。また、日常的な設備管理、修繕対応が適切に行われている。</p> <p>○区のイベントへの積極的な協力を行っているほか、「おたのしみ映画会」「はじめての狂言」「お雛子体験講座」「避難訓練コンサート」といった自主事業を実施し、地域のにぎわいづくりに努めている。</p> <p>○平成30年度は、平成29年度と比較して利用料金収入・稼働率が低下した。これは、29年度は近隣の市民利用施設の休館が重なったため公会堂の利用者が増加したが、近隣施設の再開に伴い元の水準に戻ったためと考えられる。</p> <p>○設備等の老朽化が懸念されるため、長期的・計画的な修繕対応の実施など、施設の長寿命化に向けた取り組みをお願いしたい。</p>
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成30年度総括)

施設名 横浜市磯子公会堂

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	前年度比149,192円減収(29年度:14,852,362円)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	前年度比やや低下(29年度:64.3%)
	利用実績	開館日数、利用者数、居所別利用件数、利用者別目的別利用件数	利用者数前年度比10,479人減(29年度:140,289人)
四半期	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況及び区への報告	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上、経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	自主事業実施状況(対象館のみ)	事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたりの参加費、謝金など	適正
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画書作成時に設定した運営目標に対する実績 目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正(稼働率目標:62.3%実績:68.1%など)
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	適正
		管理者独自の取組	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策の実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正	
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	適正
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 和室の利用促進のため、和室倉庫内ロッカーの貸出を開始した結果、和室の稼働率向上につながった。 自主事業として、「おたのしみ映画会」「夏休み子ども科学工作教室」「はじめての狂言」「お雛子体験講座」「避難訓練コンサート」を参加費無料で実施した。 ホワイエにパンフレットスタンドを増設し、チラシを見やすく分類して配架できるようにした。 		特になし